

仮面天使ロゼッタ THE MASKED ANGEL (1998)

メディア TV
ジャンル 特撮 アクション
製作国 日本
色彩 Color
1998/07/04 ~ 1998/09/26
TV放映 土曜日
26 : 25 ~ 26 : 55
テレビ東京

【解説】
神家の一人娘あすかは優しい両親の元で平和に暮らすごく普通の女子高生。しかし彼女の父・健一郎こそ、人知れず人類の天敵デュアトスと戦う正義のヒーロー・神仮面（じんかめん）ファラオンだった。4000年前の神々との戦いに敗れたデュアトスは人間社会の闇に紛れ、密かに人を襲い続けてきた。神家は古代の神々の一人ホルスの意思を継ぎ、神々の力をその身に宿らせて悪と戦う能力を持つ、血の宿命の一族だったのだ。

愛する人々を必死で守る健一郎の姿を目の当たりにしたあすかは、父と共にデュアトスと戦うことを決意する。「ハザード・フォーム」のかけ声により胸のアंकロスが光を放つ！ 仮面天使ロゼッタに変身したあすかは、次々と現れるデュアトスの魔人・魔女に立ち向かって行くのだった。

娘二代のヒーローが日常生活との両立を図りながら悪と戦うという、深夜枠だからこそ実現した本作のコンセプトは一つ間違えれば単なるパロディ物になりかねない危険をはらむものであったが、家族愛を正面から描いた堅実な脚本と円谷映像の確かな演出により、予想以上の正統派ヒーロー物となった。あすかがロゼッタとして戦うことを選択するまでの葛藤が中心であった冒頭3話以降はその重苦しさが払拭され、各登場人物本来の明るさを活かした軽快な作品が続出している。

平均より少しだけ“良い子”というあすかのちょっとしたずれをグラビアアイドル・吉井怜が好演、ライオン丸でおなじみの潮哲也の“商品説明”もさることながら、第6話でみどり役の本多彩子が見せたブルース・リーのカンフーアクションは必見である。

【クレジット】		
監督	服部光則	
	広田幹夫	
	舞原賢三	
	清水厚	
	高橋巖	
製作	西国晃	(フォーサム)
	中田ルオ	(レイ・アップ)
	円谷粲	(円谷映像)
企画	本田浩司	(フォーサム)
	畑澤和也	(レイ・アップ)
	今井朝幸	(円谷映像)
プロデューサー	太田裕輝	
	藤井恭	
アクションプロデューサー	臼木基晴	
脚本	増田貴彦	
	前川淳	

	新聞章正	
	小池剛	
	菅野弘	
キャラクターデザイン	岡本英郎	
	寺島慎也	
撮影	伊藤嘉宏	
美術	吉田直哉	(舞クリエーション)
編集	安西智	
音楽	中川孝	
	西村卓也	
	高橋輝貴	
アクション	永嶋美佐子	
	永井正浩	
	大谷智子	
スーパーバイザー	平山亨	
タイトルデザイン	よしかわなおと	
出演	吉井怜	神あすか／仮面天使ロゼッタ
	樋口しげり	神敦子
	潮哲也	神健一郎／神仮面ファラオン
	菅原晶子	工藤夏美
	本多彩子	藤崎みどり
	佐々木剛	大文字課長
	ひし美ゆり子	安野部長
	加納竜	錠／魔神仮面デュアヌビス